

## 平成 31 年度 社会福祉法人グリーントープ 経営基本方針

- ① 利用者の基本的人権を尊重し、その方々の年齢や心身の状況に合わせた、自立的生活を支援する。
- ② 利用者本位の安全で質の高いサービスを提供し、生活の質の向上に努める。
- ③ 安定経営の継続のため、経営分析と合わせ、誠実かつ効率的な経営管理方法で、財務の健全化を推進する。
- ④ 施設職員としての使命感を高めるよう適正な労務管理と人事考課等に取り組む。
- ⑤ 個人情報の保護とその適正な運用に努める。
- ⑥ 地域との結びつきを深め地域社会の一員として支えあうことのできる施設づくりを目指す。

### ■平成 31 年度事業計画

#### 1. 法人本部の運営について

(1) 社会福祉事業の公共性を常に意識しながらも、一方では一企業としての経営管理の強化にも努めなければならない。このため理事会を定期的開催するほか経営機能を充実し、その運営に万全を期する。

#### (2) 役員構成

理事：6 名（うち理事長 1 名・業務執行理事（＝施設長）1 名 監事：2 名

任期：平成 31 年 6 月開催予定の定時評議員会終了まで

(3) 議決機関としての評議員会の実効性を高め組織運営にあたる。

#### 2. 施設（特養ホーム）事業関係について

(1) 事故や身体拘束・虐待予防に向けた組織体制の強化を図る。

(2) 施設サービスの質についての自己評価を繰り返し実施し、必要に応じて改善策・改善計画の検討を行い、現状に満足せずサービスの質を向上させる。

(3) 苦情（相談）解決の窓口を有効に機能させ、利用者からの苦情を適切に解決するように努める。

(4) 各種研修により職員の自主性や能力開発を促す中で、人材育成を図る。

(5) 職員の資格取得を推進し、職員の専門性を高めることで、サービスの質を向上させる。

(6) 職員が明るく活き活きとし、組織人としての連帯感を強め、働きがいのある職場環境の醸成に努める。

（有給休暇使用率の向上、アンケートや面談による意向調査の実施）

(7) 個人情報に関する規則に則り、個人情報を適切に管理運用できる環境整備を推進する。

(8) 各種規程の整合性を精査し、職務分掌にあわせて体系的に整理を進める。

(9) 施設機能の維持改善のため、計画的な機器の改修、更新や建物の維持管理に努める。

(10) 板鼻町及び関係機関（市、県、地元社会福祉協議会 他）と連携を図り、密度の濃い情報交換を行い施設経営の目的達成に努める。

### ■職員体制

介護保険法に基づく「指定介護老人福祉施設の人員に関する基準」等に示された所定の職員を満たした上で、下記のように配置するものとする。また、必要に応じてその他の従業者を置くことがある。

●施設長（管理者） 1 名

●事務長 1 名

●介護支援専門員（生活相談員他、兼務可） 1 名

●生活相談員 1 名

●看護職員 2 名以上

●介護職員 9 名以上（夜勤 2 名、明け 2 名含む）配置／日

（看護、介護人員配置基準による 3：1 を下回らない職員数）

●機能訓練指導員（看護師、兼務可） 1 名以上

●嘱託医師 1 名

●栄養士 1 名

●調理員 外部へ業務委託

## ■職員による諸会議の構成

利用者へのサービス内容の改善及び職員組織の活性化と自己研鑽の高揚並びに資質の向上を図るための次の諸会議、委員会を実施する。

- 担当者会議
- 施設サービス計画に関する会議
- 入居者に提供する食事に関する会議
- その他管理者が必要と認める会議

なお、会議の運営に必要な事項（議題 他）の決定は管理者を中心にして、その都度担当職員並びに関係者と話し合いながら行う。

## ■事務課業務計画

### 【基本方針】

法改正など事業を取巻く環境の変化を的確に捉え、臨機に対応できる事務業務体制の確立を目指す。経営の安定を図るため、事業利用率の向上を目指すことにより、収入の確保に努める一方、諸経費の節減に努め、支出の抑制を図るなど、効率的・効果的な予算管理を行い財務管理の適正化に努める。利用者の生活環境や生活空間を改善するため、快適性・安全性・利便性に配慮した施設整備の推進に努める。

### ●本部事務

- (1)理事会・評議員会運営、監事監査会執行のための事務業務を滞りなく行う。
- (2)本部運営に係わる各種登記手続きを滞りなく行う。
- (3)年度事業計画・評価・事業報告を計画的に取りまとめ、事業の円滑化を推進する。

### ●財務管理

収入の確保と支出の抑制を図り、バランスのとれた財務基盤を確立する。

### ●人事労務

- (1)職員の欠員によるサービスの低下が生じないように、関係機関と連携し、速やかに欠員補充を行う。  
(外国人介護技術実習生の安定的受け入れ、ハローワークや人材紹介会社等との連携含む)
- (2)労務関係の規約規程を整備し、職員が働きやすい環境作りを推進する。

### ●設備管理

- (1)建物・機械設備について、有資格の専門業者による定期法令点検を実施するとともに、必要に応じ補修し、建物・機械設備の安全性や本来機能を維持する。
- (2)施設内におけるエネルギー使用量（暖房・水道光熱費）の調整を実施し、省エネルギー化・経費節減化を図る。

### ●安全対策

- (1)年間防災訓練計画を設定し、夜間・昼間を想定した避難訓練を年2回実施する。
- (2)業務内外を問わず、車輛安全運転・交通事故防止の周知・徹底の強化を図る。

参考) 理事会及びの評議員会の開催予定

- ① 平成31年5月後半～平成31年6月初旬 開催 理事会  
平成30年事業実績、決算報告、新役員の同意、役職員の選任 他
- ② 平成31年6月中旬～平成31年6月後半 開催 評議員会  
平成30年決算報告、新役員の選任 他
- ③ 平成31年7月初旬 開催 理事会  
理事長の選定 他
- ④ 平成31年12月 開催 理事会

平成 31 年予算補正 他

⑤ 平成 32 年 3 月 開催 理事会

平成 31 年予算補正、平成 32 年事業計画、事業予算 他

■ケアマネ業務計画

【基本方針】

●高品質サービスの提供

- (1) サービス提供においては、ケアプランを遵守する。
- (2) 各種マニュアルを作成し、それに基づき、だれもが標準業務を遂行できるように努める。
- (3) 職員の専門性・組織性を高める。
- (4) 利用者からの苦情がないような接遇を行う。

●事故予防・身体拘束廃止・虐待防止 【虐待予防委員会活動含む】

- (1) 事故防止のため環境を定期的に点検・整備する。
- (2) 身体拘束廃止の理念に則り、身体拘束廃止の取組みを継続する。
- (3) 事故防止に必要な知識・技術を習得し、適切な援助を行い、事故を軽減するよう努める。

■介護業務計画

【基本方針】

介護は、生命や生活を支え、生活を豊かにする援助である。利用者の権利を擁護し尊厳を支えるために、以下のサービスを提供していく。また、日常生活における介護サービスは、個別にアセスメントを行い、利用者の意思を尊重し自立を支援する施設サービス計画を作成し、同意を得た上で実施していく。モニタリングも定期的に行い、サービス評価と実施を繰り返し、より質の高いサービスの提供に努める。

●食事

- (1) 能力に応じた自助具の使用や調理方法の工夫などにより、食事の自立向上に努める。
- (2) 安全で楽しく食事が出来るよう、食事環境を整備し、時間に余裕をもった対応を心がける。また、食事場所や提供時間についても極力希望に沿った形で対応する。【安全対策委員会活動含む】
- (3) 健康管理の観点から、必要に応じて食事・水分量を記録する。

●入浴

- (1) 週 2 回の入浴サービスを基本に実施する。生活習慣などで特別なニーズがある場合は、これを尊重する。
- (2) 能力に合わせた入浴方法で実施する。【安全対策委員会活動含む】
- (3) 入浴時は全身状態の観察も行い、身体疲労や体力の消耗、風邪の罹患、脳卒中や心臓発作予防、転倒などの事故防止に充分配慮する。【安全対策委員会活動含む】
- (4) 入浴時はプライバシーに配慮し、不安なく気持ちよく入浴できるように言葉掛けや雰囲気作りを心掛ける。

●排泄

- (1) プライバシーを保ち、清潔・安全、身体的・精神的な負担をなくし、かつコミュニケーションを図りながら実施することを基本とする。
- (2) 必要に応じて排泄状況を記録し、健康管理や排泄援助に活用する。そのために、身体状況に応じた排泄介助物品や援助方法を工夫する。 【安全対策委員会活動含む】

## ●移動

- (1) 安全かつ自立支援を基本とした移動・移乗援助を行う。【安全対策委員会活動含む】
- (2) 能力に合わせて、補助具を選定し介助を行う。

## ●清潔・身だしなみ・更衣

- (1) 口腔清潔は健康面からも重要であり、特に義歯使用者には常に清潔を保つよう適切な援助を行う。
- (2) 整容は精神的満足からも不可欠な援助のため、これを確実に実施する。
- (3) 日中と夜間の衣類を区別し、習慣化することで、気分転換を図る。
- (4) 機能障害、動作能力を把握し、その人に合った介助を行う。

## ●接 遇

あいさつ、言葉遣い、態度、気遣いなどに配慮し、よりよいサービスを提供する。

## ●行事・余暇

行事においては四季折々の活動を通し、季節に関することを話題にしながら充実を図る。

## ■相談業務計画

### 【基本方針】

「個人の理解・尊重」、「家族との連携、協同」を基本とし、当苑で生活をされる方が「自分が選んだ道いきいきと生きる」ことを目標として、心理的援助・相談援助をする。個人の理解と尊重、大切にしている価値観を理解した上で、生活の構築に向け支援する。そのために、大切にしている人や物、また、生活歴、趣味、特技、嗜好、信条、宗教について理解に努める。

### ●家族とのパートナーシップ

「私たちができること、家族だからできること」を考え、話し合い相互理解を目指す。施設の役割を明確化し、その上で、家族が「してあげたい」「こうしたい」という想いを描き実施できるように支援する。

## ■看護業務計画

### 【基本方針】

利用者が健やかで快適な生活をしていただくため関係職種と連携を図り日常生活の中から状況の変化を的確に捉え、疾病の早期発見・早期対応に努める。

- (1) 食事・水分・排泄状況を把握管理し、不良者にはアセスメントを実施し、疾病予防や快適な生活維持のため早期対応に努める。
- (2) 疾病障害状況の把握と適応処置のため、嘱託医との連絡調整を密にする。
- (3) 事故予防に留意し、適切な服薬管理業務の徹底を図るため、さまざまな工夫を行う。
- (4) 褥創予防のため、介護と連携し、確実な除圧・体位変換が実施できる工夫を行い、アセスメント表を活用していく。
- (5) 利用者の体調変化や急変時の対応を適切に行うため、研修を実施する。

### ●健康診断

利用者の健康診断を年1回実施する。その結果を記録して嘱託医の診断を受けるなど健康維持・増進のための援助を行う。

### ●感染予防対策

- (1) 集団生活の場であることから、感染症が流行する可能性があり、その対策として日常生活の中で環境整備や換気を充分行い、手洗いの徹底、うがいの励行に心がける。

- (2)各種感染症（インフルエンザ・MRSA・疥癬・ノロウイルスなど）の予防・発症時の対策として、疾患別にマニュアル書に基づいた対応を行う。
- (3)インフルエンザ及び肺炎重症化対策として、特養利用者の同意のもとワクチン接種を行う。
- (4)各種感染症を過剰に恐れ、利用者への介護サービスの低下や、健康保菌者を不当に差別することのないように注意し、利用者を保護する。

#### ●機能回復訓練

- (1)日常生活全般がリハビリテーションであるという考え方を基本とし、ADL自立のため機能低下の予防に努める。
- (2)健康維持・増進を図ると共に、関節の拘縮・血行障害等の緩和や予防のため、個々の身体機能と生活に合わせケアプランを作成し、介護と連携を取りながら機能回復に努める。

#### ■栄養・給食業務計画

##### 【基本方針】

利用者の年齢・健康・嗜好を考慮しながら、楽しめる食事作りをし、衛生面では安心かつ安全な食事が提供できるように努める。

##### 【業務計画】

- 食事時間 朝食 7:30～ 昼食 12:00～ 夕食 17:00～  
※健康状態などにより食事の開始時間を個人に合わせる。  
※食事の提供場所は、健康状態などにより個人に合わせた場所で提供する。
- 適時適温 温かい食事は温かく、冷たい食事は冷たく提供する。
- 盛り付け 食彩や盛り付けの工夫をし、目で見ても楽しめる食事を提供する。
- 食事の嗜好 嗜好の希望がある場合、給食会議で検討し嗜好を尊重した食事提供をする。
- 行事食 季節感のある食事作りをする。

#### ■感染予防対策委員会

##### 【基本方針】

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が低い高齢者の集団生活の場である。このため感染が広がりやすい状況にあることを認識し、また感染自体を完全に無くすことができないことを踏まえ、感染の被害を最小限にすることが求められる。実践の場における感染予防対策の質の向上と統一化を図り、効果的な感染防止対策を行う。

##### 【活動計画】

予防対策の実践力を高めるための職員教育を行う。

- (1)食中毒予防、感染症予防の内部研修を行う。
- (2)吐物処理の手順を適切にできるための内部研修を行う。

■年間予定表

4月			花見
5月	決算監査会 理事会（決算承認）	前年度事業報告 前年度決算報告	【端午の節句】 観桜会
6月	評議員会	防災避難訓練	音楽会
7月			【七夕】
8月			かき氷屋
9月		利用者・職員健康診断	敬老会
10月	監査会	防災避難訓練	運動会
11月		利用者、特養介護・看護職員 インフルエンザワクチン接種	音楽会 地元）保育所交流会
12月	理事会	補正予算編成	クリスマス
1月			正月
2月		新年度事業計画案協議	節分
3月	理事会	新年度事業計画策定 新年度当初予算編成 補正予算編成 特養介護職員健康診断	ひな祭り

■年間職員研修予定表 別紙参照のこと